

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和08年06月09日(火)

事務事業		青少年健全育成環境づくり事業			担当課	こども青少年課	担当係	こども青少年政策係	管理番号	30121	
総合計画	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務				
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり			根拠法令 個別計画等	青少年健全育成深谷市民大会開催要項				
	小項目	3	青少年の健全育成の推進								
	主要プロジェクト										
事業概要		青少年の健全育成を目的として活動する深谷市子どもサポート市民会議の活動支援のため、補助金を交付するものである。また、青少年育成埼玉県民会議から委嘱された青少年育成推進部会の行う青少年育成活動を支援するものである。その他、青少年健全育成深谷市民大会を実施。中学生の意見発表や演奏会を行う。									
目的 ※何のために		青少年の健全な成長を促すため。また、地域の一人ひとりが、青少年を見守り、導く存在であることの自覚を促すことなど青少年健全育成に向けた地域環境の推進を目的としている。									
対象 ※誰・何を対象に		市民の方									
手段 ※どのように		「七夕まつり合同街頭巡視」や「安全・安心パトロール」などの非行防止活動、青少年健全育成深谷市民大会における中学生の意見発表などを行う。									
成果 ※何を求めるか		地域の人々とのふれあいを通して、青少年が健全に成長することに必要な環境を提供する。									
執行体制		☒ 職員 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 指定管理 ☐ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他()									
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)			
		一般会計	10	教育費	5	社会教育費	2	青少年育成費	青少年健全育成環境づくり事業	3,446,253	
		一般会計	10	教育費	5	社会教育費	2	青少年育成費	青少年健全育成市民大会運営事業	652,428	
本事業の 主な業務		・深谷市子どもサポート市民会議補助金交付					・				
		・青少年育成推進部会による小中学校訪問					・				
		・青少年健全育成深谷市民大会開催					・				
		・					・				
		・					・				
		・					・				

2. 事業費(投入コスト)

※令和7年度は決算見込み額です。

単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		補助金の支出 深谷市民大会開催	補助金の支出 深谷市民大会開催	補助金の支出 深谷市民大会開催	補助金の支出 深谷市民大会開催	補助金の支出 深谷市民大会開催	
事業費	予算(現額)	3,822,000	4,215,000	4,186,000	4,231,000	4,195,000	
	決算額	3,335,010	3,842,056	3,921,657	4,098,681	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	0	0	0	0	
		一般財源	3,335,010	3,842,056	3,921,657	4,098,681	4,195,000
人件費	従事職員数(人)	0.68	0.63	0.97	0.85	0.89	
	人件費相当試算※	5,351,299	5,046,404	7,975,574	7,205,530	7,839,555	
	総事業費試算	8,686,309	8,888,460	11,897,231	11,304,211	12,034,555	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名	目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
活動指標 1	子どもサポート市民会議補助金交付額	目標値	千円						
		実績値		2,799.00	3,432.00	3,310.00	3,443.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標設定することができないため設定していません						
	実績値の算出式								
活動指標 2	子どもサポート市民会議事業数	目標値	事業						
		実績値		14.00	13.00	14.00	13.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標設定することができないため設定していません						
	実績値の算出式								
成果指標 1	パトロール参加者数	目標値	人	1,675.00	1,675.00	1,675.00	1,675.00	1,675.00	1,675.00
		実績値		904.00	981.00	772.00	991.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		29年度の実績を基準とし設定した。						
	実績値の算出式								
成果指標 2	パトロール実施回数	目標値	回	91.00	91.00	91.00	91.00	91.00	91.00
		実績値		68.00	64.00	63.00	83.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		29年度の実績を基準とし設定した。 / 安全・安心パトロールの回数						
	実績値の算出式								
成果指標 3	青少年の補導件数	目標値	件	631.00	230.00	220.00	210.00	200.00	190.00
		実績値		232.00	145.00	132.00	320.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		過去の実績を基準とし設定した。 / 深谷・寄居警察署の補導件数						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
 (評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	深谷市子どもサポート市民会議に補助金を交付するとともに、会議が主催する事業の運営を補助し、青少年健全育成活動を支援することができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	様々な犯罪や非行から子どもたちを守り、安全で安心して暮らせる地域社会を実現するため、市内各地域でPTAや自治会役員など多くの方々にパトロールを実施していただき、参加者数、実施回数ともに昨年度を上回ることができたが、青少年の補導件数は増加した。
			評価者 こども青少年政策係長 飯村 啓史

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 (評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	子どもサポート市民会議の構成団体だけでなく、各地区の青少年健全育成会やPTA、自治会役員などと広く連携しパトロールを効果的に実施することができた。
			評価者 こども青少年政策係長 飯村 啓史